



パラグアイ共和国 (Republic of Paraguay)



- パラグアイへの援助総額は2014年までに累計約2.763億円。
- 2016年はパラグアイへの日本人移住80周年。日系人は大豆栽培を始めとする農業や商業等を通じてパラグアイの発展に関与。
- 日本は米国等と並ぶ主要ドナーとして、パラグアイのインフラ整備、人材育成等に関与。

国概要

(基礎データ)

- ・ 面積: 40万6,752平方キロメートル(日本の約1.1倍)
- ・ 人口: 664万人(2015年, 世銀)
- ・ 首都: アスンシオン
- ・ 民族: 混血(白人と先住民)95%, 先住民2%, 欧州系2%, その他1%
- ・ 言語: スペイン語, グアラニー語(ともに公用語)
- ・ 宗教: 主にカトリック
- ・ 政体: 立憲共和制
- ・ 議会: 二院制(上院45, 下院80, 任期5年)
- ・ GDP: 276億米ドル(2015年, 世銀)
- ・ GNI: 一人あたり 4,220米ドル(2015年, 世銀)
- ・ 経済成長率: 3.0%(2015年, 世銀)
- ・ 失業率: 6.0%(2015年, IMF)

※特に注がない場合は外務省ホームページをもとに記載。

(略史)

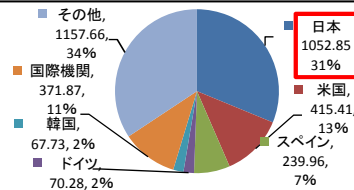
1811年	スペインから独立
1864-70年	三国戦争(対ブラジル・アルゼンチン・ウルグアイ連合軍)で人口激減
1932-35年	チャコ戦争(対ボリビア)に勝利
1954年	ストロエスネル将軍がクーデターにより政権掌握, 以後35年間にわたり独裁政権継続
1989年2月	クーデターによりロドリゲス将軍が政権掌握
1989年5月	ロドリゲス将軍, 大統領に就任
2008年	ルゴ大統領就任
2012年	上院によりルゴ大統領が弾劾 フランコ副大統領が大統領に昇格
2013年8月	カルテス大統領就任

援助実績(E/Nベース)

スキーム	額(累計)／人数(延べ)
円借款	1,561.57億円 (2014年度までの累計)
無償資金協力	343.37億円 (2014年度までの累計)
技術協力	858.44億円 (2014年度までの累計)
青年海外協力隊	延べ1,162人 (2016年6月時点で59人)
シニア海外ボランティア	延べ256人 (2016年6月時点で15人)
日系社会青年ボランティア	延べ168人 (2016年6月時点で6人)
日系社会シニアボランティア	延べ47人 (2016年6月時点で4人)

出典: ODA国別データブック2015
青年海外協力隊事務局統計(平成28年6月末)
(注) 青年海外協力隊には、短期派遣ボランティアを含む。

パラグアイへの主要ODA供与国 (1960年～2013年累積, 出典: OECD/DAC) (単位: 百万ドル, 支出総額ベース)



経済関係

スキーム	金額／人数(直近年)
日本からパラグアイへの輸出	87.1億円 (2015年, 財務省)
パラグアイから日本への輸出	114.7億円 (2015年, 財務省)
在パラグアイ日系企業数	15社 (2016年, 外務省)

人的つながり

項目	人数(直近年)
パラグアイにおける在留邦人数	3,449人 (2015年, 外務省)
在日パラグアイ人数	1,903人 (2015年, 法務省)
パラグアイから日本への留学生数	25名 (2015年, JASSO)

日本とパラグアイ共和国との協力年表

年代	案件
1936年	パラグアイへの日本人移住開始
1954年	技術協力の開始
1959年	日本・パラグアイ移住協定締結
同年	円借款の開始(以後累計: 案件総数18件, 総額約1,562億円)
同年	研修員受入の開始
1960年	専門家派遣の開始 (以後累計: 総額約852億円, 専門家派遣1,883人, 研修員受入4,066人)
1972年	ストロエスネル大統領が国賓として日本を訪問
1977年	無償資金協力の開始 (以後累計: 案件総数31件, 総額約350億円)
1978年	青年協力隊第一陣派遣
1976年	1976年～2008年まで, 日本が最大の援助国(2004年を除く)
1979年	技術協力協定締結(総額858億円)
1980年代	日系人が大豆の不耕起栽培に成功
1989年	移住協定改定(効力無期限延長)
同年	草の根・人間の安全保障無償資金協力の創設, 供与開始(以後累計: 総額約20億円)
2011年	東日本大震災の被災者に対する支援
2014年	カルテス大統領が実務訪問賓客として訪日し, 「日本・パラグアイ共同声明」を発出
同年	円借款「東部輸出回廊整備計画」のE/N署名
2015年	第1回日パラグアイ政策協議開催
2016年	ロイスガ外相が外務省賓客として訪日 日パラグアイ外相会談の一環として, 一般文化無償「スポーツ庁訓練センター器材整備計画」のE/N署名を実施

2016年はパラグアイへの日本人移住80周年。9月9日にはアスンシオンで80周年記念式典が実施され, カルテス大統領ほかが臨席。



日本の円借款供与を開始したのは, インド, ベトナムに続き, **パラグアイが世界で第3番目**。

パラグアイは, **南米では最初の隊員受入国**, 累計のボランティア派遣人数は**世界でも最大の規模**。(2016年2月末累計1,578名)



インフラ, 人材育成等の分野で協力。日本は, 現在も米国等と並ぶ主要ドナー。



草の根レベルに直接裨益する事業(学校建設, 上水道整備等)を累計で327件実施。(2016年7月時点)



日系社会が中心となり, パラグアイ産の大豆100トンを使用した豆腐100万丁を被災地に届けるプロジェクトを実施。

